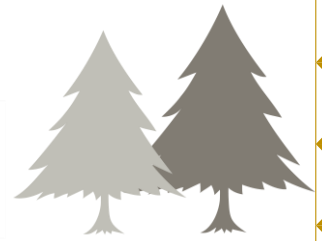




図書館サポーターズだより

明日に吹く風

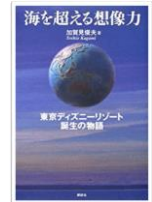


風がつめたくなり、冬が近づいてきたのが感じられるようになりましたね。こんな時期は家の中でゆっくりと本を読むのはいかがでしょうか？それでは今月も、図書館サポーターズおすすめの一冊をご紹介します。

～図書館サポーター推薦図書～

『海を超える想像力：東京ディズニーリゾート誕生の物語』

加賀見 俊夫 著 (689.5 || Ka16)



2019年7月、東京ディズニーシーにて新しいアトラクション、「ソアリン・ファンタスティック・フライト」がオープンし、多くの観光客が賑わいをみせている東京ディズニーリゾート。そして新たに2020年4月、東京ディズニーランドにて「美女と野獣」、「ベイマックス」の世界をイメージしたエリアやアトラクション、ミニーとのグリーティング施設などがオープン予定となりました。次々と進化し続ける東京ディズニーリゾートですが、なぜこの夢のような世界が実現したのか、当初の様子はどうだったのか、みなさんと東京ディズニーリゾートの原点に戻り、歴史を振り返ってみませんか？
ディズニーを知っている方、ディズニーファンの方、様々な方が楽しめる一冊です。

(R.Y)

『リバース』

湊 かなえ 著 (913.6 || Mi39)



主人公、深瀬和久は、良い大学へ進学したが銀行への就職に失敗し、オフィス機器販売の営業マンとして働いていた。深瀬が同僚から必要とされるのはコーヒーをすることだけで、そのことにしか存在価値を見出せない深瀬は自分の存在価値を維持するため、自腹を切ってコーヒー専門店が高い豆を買っていた。そんな深瀬であったがそのコーヒー店の奥さんのおかげでお店の常連だったパン屋の店員、越智美穂子と交際することに。そんな中、美穂子のもとに「深瀬和久は人殺しだ」という手紙が届く。深瀬は心配する美穂子に3年前の事件について告白した…。

2017年には藤原竜也さん主演でドラマ化されました。3年前の事件とは？深瀬は本当に人殺しなのか？最後まで目が離せない一冊です。

(R.I)



『よるのばけもの』

住野 よる 著 (913.6 || Su63)



夜になると、僕は化け物になる。
主人公の安達は偶然夜の学校でクラスメイトの矢野と化け物になった状態で出会い、話をします。しかし、普通の学校では、安達は矢野とは絶対に話すことはありません。なぜなら、矢野は変な話し方で、唐突に人を傷つけ、不気味に笑っているため、クラスでは理解できない異物としていじめられているからです。

クラスでは、空気を読んでいじめを傍観している僕。だが、その後も「夜休み」に矢野と待ち合わせをして、その間だけ普通のクラスメイトのように接するようになり、気持ちに変化し始めます。異物とされる彼女と化け物という異形である主人公。そして、クラスメイト達の個々のキャラクターも見どころです。最後僕はどんな選択をするのか、読んで確かめてみてください。

(A.O)